

ごみ袋の有料化や運搬車の共同運行などによるモデル事業で「事業系一般廃棄物」の減量化を目指す会津若松市の会津環境保全研究会は、有料収集袋に印刷するロゴマークを三十一日まで募集している。

事業は全国初の取り組みで十月から十二月まで市内の収集運搬業者三社が六百事業所を

量減みごみ

マークの大きさは二
十六センチ四方。応募対象は市内在住または市内

・助言している樋口良之福島大共生システム理工学類助教は

作品はA4判白色用紙に正方形の枠内に収まるようにデザインし、〒965-8799 会津若松郵便局留

有料袋ロゴマーク募集

31日まで市民ら対象

若松の会津環境保全研究会

対象に実施する。啓発用マークを広く市民から公募し、事業をアピールし、廃棄物の減量化を目指す。

に勤務先、通学先がある人。中学生以上の「一般と小学生以下の「ジュニア」の二部門で募集する。一般の部の最

事業を立案し、指導

「市民一人一人のリサイクルへの努力が会津の美しい自然を守り続けたい」と話している。

会津環境保全研究会「デザイン公募係」へ。